

令和4年度 学校だより (令和4年9月30日発行)



かなうさ!
9月号



北海道美幌尚栄高等学校

〒072-0024 美幌市西1条南6丁目1番1号

Tel & Fax 0126-64-2277(事務室/FAX)

0126-64-2275(職員室)

URL <http://www.b-shoei.hokkaido-c.ed.jp/>

E-mail: b-shoei-z0@hokkaido-c.ed.jp

学校紹介動画

(YouTube)→



←Instagram



高校生活というマラソンを走り抜く

校長 升 田 重 樹

9月23日の秋分の日に「美幌市ハーフマラソン大会」が開催されました。道内各地からたくさんの参加があり、私も出場しました。約21kmのハーフマラソンレースを走るのは初めてです。おまけに2時間30分以内にゴールというタイム制限が有り、私にとってかなりハードルの高い初マラソンとなりました。スタートしたのはいいのですが、当日は雨の中のレースであり、辛さ、苦しさ、痛さが一気に襲い、前半は孤独との戦いでした。ですが、途中沿道から本校の職員の方が励ましの声をかけてくれたり、残り5km地点では給水ボランティアの本校生徒達が待っていてくれました。生徒達の顔を見たら不思議に元気が湧いてきて、なんとか制限タイム以内(記録2時間17分)に走りきることができました。

よく人生をマラソンに例えることがあります。高校入学と同時に一斉スタートです。最初は誰もが楽なペースですが、そこからの道程は常に山あり谷ありではないでしょうか。走るペースも個々によって変わってきます。順調なペースで行く人もいれば、途中立ち止まってしまう人もいますでしょう。実際にレースを走った私も何度も自分に負けそうになりました。でもリタイアしたらチャレンジは終わりです。考えてみましょう。生徒たちはたくさんの仲間たちと高校生活というマラソンを走っています。そして保護者や先生たちなど、たくさんの人が無事にゴールできるようにサポートしてくれます。決して一人孤独に走っているのではないのです。特に3年次生はゴールまで残りわずか半年です。卒業後は一緒に走った仲間たちとも離れ、すぐに一人で新たなスタート地点に立たなければなりません。できることであれば次のスタートに備え、少し余力を残してゴールできるように頑張ってもらいたいものです。その姿を後ろを追いかけている後輩生徒たちは見えています。

余談ではありますが、正直に言うと私は大会の2週間前に、何の準備や心構えもせずにコースを走ってみました。この時のタイムは3時間以上かかり、ゴール後は脱水症状で立ち上がれないくらいに疲弊しました。これは失敗の苦しみです。大会レース当日の充実の苦しみとは違います。失敗を経験して学習する。これも大切なことです。

9月15日(木)・22日(木)

メトロエンジニア系列 工場見学(工業系列3年次)・社会体験実習(2年次)



9月15日(木)メトロエンジニア系列3年次生4名が、北海道いすゞ自動車と札幌日産自動車へ工場見学に行ってきました。北海道いすゞ自動車には今年4月から本校卒業生4名が入社し、元気に活躍しており、見学時にタイヤ交換のやり方や専用工具の使い方を教えてもらいました。



イノアックにて(製品のバリ取りとチェックする生徒)

9月22日(木)実施された2年次社会体験実習。北有建設ではサンスポーツランドテニスコートの現場体験を、イノアックでは製造体験を、松岡自動車では、洗車やボディーの鉄粉取りなどを行いました。



進路実現に向けて... 進路指導室より

9月は進路関係の行事が多くありました。

3年次生は9月16日(金)の就職試験解禁日以降の各自の就職試験に向けて、日々面接練習や学科試験の対策を熱心に行い、各自の就職試験にむかって準備を進めています。

1年次生は14日(水)に札幌市の「つどーむ」で開かれた「進学ライブ」に参加してきました。大学、専門、就職の担当の方から直接説明を聞いたり、体験ブースでいろいろな仕事体験をしたりして、自分の進路について考えを深める経験ができた一日となりました。

2年次生は22日(木)に美唄市内の15の事業所において社会体験実習(インターンシップ)を行いました。自分の希望に近い仕事を体験し、仕事の大変さなどを実感してきました。また現場の方々の姿を見たり、お話を聞いたりし、仕事をする上で何が大切なのかなどを感じ、自分自身の進路をしっかりと考えるきっかけになる一日となりました。



9月14日(水)

農業クラブ稲刈り体験学習

9月14日(水)、フード系列農業クラブ員生徒10名が、美唄東小学校5年生児童40名の稲刈り学習補助のため、美唄市山形2区の農業 土屋典昭様の水田田場の稲刈りに参加しました。

当日は天候にも恵まれ、稲の手刈り、稲架掛けのひも結びの補助をし、小学生の皆さんに丁寧に教えていました。また、授業科目の『農業と環境』で学習している稲の栽培についても、実際の現場を見ることにより学習が深まりました。



令和4年度生徒会役員選挙が行われました

9月16日(金)6校時、生徒会役員選挙、21日(水)に選挙結果が公示され第13期生徒会役員が決定しました。

新会長の沼達藍音さん(美唄中出身)をはじめ、新執行部の皆さんの今後の活躍に期待します。



よろしくお願いします！！

第13期生徒会役員

会 長	沼達 藍音 (美唄中出身)
副 会 長	熊澤 空飛 (美唄中出身)
	小野 ちかね(美唄中出身)
書 記	嶋崎 珠歌 (美唄東中出身)
会 計	富樫 奈々花(南美唄中出身)
保 健 委 員 長	江上 涼聖 (美唄東中出身)
風紀安全委員長	佐藤 大翔 (芦別中出身)
図 書 委 員 長	馬場 開 (美唄東中出身)

答え：①かわせ②だいたい③すいとう④えしゃく⑤ほんもう⑥おんけい⑦ちえん⑧だんじき⑨きろ⑩しょうだく

やってみよう！受験や適性試験によく出る問題
【漢字の読み】

- ①為替 ②代替 ③出納 ④会釈 ⑤本望 ⑥恩恵
⑦遅延 ⑧断食 ⑨歧路 ⑩承諾



北海道美唄尚栄高等学校HP
随時更新中！！



保護者体験授業(2021/12/27実施)
YouTube動画です!!
是非ご覧下さい!!